

～ 海賊対処の第7次派遣部隊がソマリア沖・アデン湾に向け出港 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のため、第7次派遣海賊対処行動水上部隊が日本を発った。

第7次隊は、第7護衛隊司令（伊藤 弘一等海佐）の指揮の下、護衛艦「きりさめ」（水谷宗和艦長）および同「ゆうだち」（林田嘉信艦長）、乗員約400名（海上保安官8名含む）により編成され、12月1日に両艦が佐世保基地を出港した。両艦は現地到着次第、第6次隊の護衛艦「まきなみ」・「せとぎり」に代わり、護衛活動を開始することとなる。

出港行事には、当協会より、赤峯日本郵船経営委員および半田当協会常務理事他が出席し、派遣部隊の指揮官らに花束を贈呈するなど、新たにソマリア沖・アデン湾に赴く護衛艦の乗員の方々に感謝の意を表した。（海務部）



訓示を受ける伊藤第7護衛隊司令ほか隊員



伊藤隊司令に花束を贈呈する赤峯日本郵船経営委員



出港する「きりさめ」



岸壁から「帽ふれ!」で見送る自衛隊員の方々